

科目名	乳児保育Ⅱ		担当教員	中谷 房子・永島 玲子		
			担当形態	オムニバス		
テキスト	「やさしい乳児保育」青踏社	単位数 授業形態	1単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の計画や記録、保育の内容や方法等について学び説明できる。 ・保護者との連携の実際や留意点等を知り、命を育む責務を理解し説明できる。 ・子どもを取り巻く環境の変化や保育ニーズの多様化の現状を理解し自分なりの意見が言える。 <p>■授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育体験の一つとして行う乳児保育ボランティアと関連させながら、乳児保育の内容と方法を学ぶ。 ・演習により技術の習得を図り、乳児保育の計画、立案を通して広い視野で現状を分析し、子どもを通して保護者支援・関係機関との連携等問題把握に努め、保育者としての専門的な役割を理解する。 <p>■授業計画</p> <p>第1回 前期の振り返り</p> <p>第2回 乳児保育ボランティアの経験から保育者の役割を考える①</p> <p>第3回 乳児保育ボランティアの経験から保育者の役割を考える②</p> <p>第4回 乳児保育の計画と自己評価について</p> <p>第5回 乳児保育における環境構成と遊具の役割について学ぶ</p> <p>第6回 演習：手遊びについての知識、技術を習得する</p> <p>第7回 演習：手作り玩具の作成をする</p> <p>第8回 演習：手作り玩具の遊び方を学び合い、子どもと遊ぶ意味を考える</p> <p>第9回 演習：絵本の読み聞かせについての知識、技術を習得する</p> <p>第10回 乳児が生活する場所と課題について（家庭・保育所・家庭的保育・乳児院）</p> <p>第11回 家庭との連携・保護者支援について理解する</p> <p>第12回 関係機関との連携について知る</p> <p>第13回 乳児をとりまく諸問題について考える</p> <p>第14回 期末試験・まとめ</p> <p>第15回 後期の振り返り</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で取り扱う予定のテキストの箇所を事前に読んで出席すること。 ・授業終了後は、資料等に基づきノートを整理すること。 <p>その他、必要に応じて課題を提示するので、取り組んだ上で出席すること。</p> <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時間内の取り組み（討議や演習への積極的な取り組み） — 20% ・期末試験 — 80% <p>※再試験あり（おおよそ試験結果発表後2週間以内）</p>						
参考文献	特になし。		特記事項	【課題等へのフィードバック方法】 試験後、模範解答を提示して解説を行います。		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格必修		幼			
			保	保育内容・方法に関する科目		